

【自薦用】2018年度 日本 EU 学会研究大会報告希望アンケート用紙

| 報告者本人に関する情報 | |
|----------------------------|---|
| ふりがな 氏名 (日本語) | |
| 氏名 (英語) | |
| 所属・職名(日本語) | |
| 所属・職名(英語) | |
| ご住所 | 〒 |
| 電話 | |
| FAX (任意) | |
| Eメールアドレス | @ |
| 大会での報告内容 []内は、該当項目に○を付ける。 | |
| 使用する言語 | 日本語 [] 英語 [] |
| 希望するセッション | 共通論題 [] 自由論題 [] |
| 専門分野 | 経済 [] 法律[] 政治・社会 [] |
| 論題名 (日本語) | |
| 論題名 (英語) | |
| ポスターセッション | 口頭報告できない場合のポスター発表 希望する [] 希望しない [] |

【推薦用】2018年度 日本 EU 学会研究大会報告希望アンケート用紙

| 推薦者に関する情報 | |
|--|------------------------|
| 氏名 (日本語) | |
| 所属・職名(日本語) | |
| Eメールアドレス | @ |
| 報告者(=被推薦者)に関する情報 (* 印以外はわかる範囲でご記入ください) | |
| ふりがな | |
| 氏名 (日本語) * | |
| 氏名 (英語) | |
| 所属・職名(日本語) * | |
| 所属・職名(英語) | |
| ご住所 | 〒 |
| 電話 * | |
| FAX | |
| Eメールアドレス * | @ |
| 大会での報告内容 []内は、該当項目に○を付ける。 | |
| 使用する言語 | 日本語 [] 英語 [] |
| 希望するセッション | 共通論題 [] 自由論題 [] |
| 専門分野 | 経済 [] 法律[] 政治・社会 [] |
| 論題名 (日本語) | |
| 論題名 (英語) | |

『日本 EU 学会年報』第 39 号 執筆希望アンケート用紙*

* 研究大会報告希望アンケートを出す場合、この執筆希望アンケートの提出は不要です。

執筆者本人に関する情報 (必須)

| | |
|------------|---|
| ふりがな | |
| 氏名 (日本語) | |
| 氏名 (英語) | |
| 所属・職名(日本語) | |
| 所属・職名(英語) | |
| ご住所 | 〒 |
| 電話 | |
| FAX | |
| Eメールアドレス | @ |

⇒ 以下の「論文執筆希望」もしくは「書評執筆希望」のどちらかにご記入下さい。

『日本 EU 学会年報』論文執筆希望 []内は、該当項目に○を付ける。

| | |
|-----------|------------------------|
| 使用する言語 | 日本語 [] 英語 [] |
| 専門分野 | 経済 [] 法律 [] 政治社会 [] |
| 論題名 (日本語) | |
| 論題名 (英語) | |

『日本 EU 学会年報』書評執筆希望

| | |
|------|--|
| 著者名 | |
| 文献名 | |
| 出版社名 | |
| 発行年 | |
| 頁数 | |

2018年度 日本 EU 学会研究大会ポスターセッション参加希望アンケート用紙

| 報告者本人に関する情報 | |
|-----------------------------------|------------------------|
| ふりがな 氏名 (日本語) | |
| 氏名 (英語) | |
| 所属・職名(日本語) | |
| 所属・職名(英語) | |
| ご住所 | 〒 |
| 電話 | |
| FAX (任意) | |
| Eメールアドレス | @ |
| ポスターセッションでの報告内容 []内は、該当項目に○を付ける。 | |
| 使用する言語 | 日本語 [] 英語 [] |
| 専門分野 | 経済 [] 法律[] 政治・社会 [] |
| 論題名 (日本語) | |
| 論題名 (英語) | |

ポスターセッションについて

日本EU学会では発表機会の拡大、学会内での議論の活性化等のため、ポスターセッションを実施することとなりました。ポスターセッションは、報告者との緊密なコミュニケーションが可能という点で聞く者にとっても大変有意義な報告形式です。以下の参加要項をお読みの上、ポスターの作成、セッションでのプレゼンテーションの準備をしてください。

1. ポスターセッションは、会場で研究発表を行うため、研究内容をまとめたポスターの掲示とポスターを前にして大会参加者への説明から構成されます。ポスターの掲示のみの参加はできません。発表者はポスターセッションに割り当てられた2日目の昼休みの時間にはかならずポスターの前に立って説明していただきます。
2. ポスターセッションで発表される内容はEU研究であればテーマは問いません。共通論題と関連していなくても構いません。日本語だけでなく、英語での報告も可能です。
3. ポスターセッションではポスターに記載された発表内容を最大でも5分以内で口頭説明できるように準備してください。ポスターセッションでは大会参加者とポスター発表者の直接の小規模で密なコミュニケーションを想定しています。一方的に話すのではなく、随時の質問やコメントに柔軟に応えられるように準備してください。
4. ポスターの大きさはA0版（縦119cm×横84cm）とします。A0版を縦長で掲示するものとします。色指定、フォントの大きさ、内容の作成方法について特段の規定はありません。A0用紙にプリントアウトして利用しても構いませんし、A4版用紙を利用してA0版用紙に貼り付けても構いません。会場に持参し自分で掲示を行う場合にはA0版一枚である必要はありませんが（その場合でも与えられるスペースは縦長のA0版の大きさです）、あらかじめ送付する場合にはかならずA0版の形で送付してください。1メートル程度離れて立った位置から読めるフォントや図表の大きさで作成することをお勧めします。また、ポスターの他にA4版のオリジナル論文や報告レジュメ等を用意し、配付することも可能です。
5. ポスターはプリントアウトされて掲示できる形であらかじめ開催校に送付していただくか、大会開催第1日目の指定時刻に会場まで持参していただきます。開催校へのデータによる送付は認めておりません。ポスターをボードにとめるための画鋏やセロハンテープ等は会場に用意いたします。PCの持ち込みは自由ですが、電源等の供給、プリントアウトはできませんのでご了承ください。
6. ポスターセッションは2日目の昼休みに開催しますが、1日目の昼の時間帯、休憩時間帯にも発表者がポスターの前に立って大会参加者に説明していただくこともできます。
7. ポスターセッションの発表者の選考にあたっては大学院に在籍している会員を優先いたしますが、会員であればどなたでも応募可能です。ポスターセッションの参加者と発表タイトルも大会プログラムに記載しますので、業績の一つとしても評価の対象になり得ます。
8. ポスターのPDF形式の電子データがある場合には、報告ペーパーと同様に会員のみが利用できる学会ページからダウンロード可能な形で会員に配布することが可能です。

す。その場合の締切り期限等は投稿論文と同じです。

9. 企画委員会で検討中ですが、1日目の共通論題の会場でワンミニッツセッションを実施する可能性があります。各報告者がスライド1枚を映写しながら、ポスター発表の内容を簡潔に要点のみで最大1分間で会員の前で発表していただく可能性があります（時間厳守、1分15秒経過時点でベルを2回ならして強制終了とする予定です）。